

令和 7 年 度

7 壱社第 3 0 4 号

業務名： 原の辻遺跡出土遺物保存修理業務

設計図書

履行場所： 壱岐市芦辺町深江鶴亀触

《特記事項》

本資料は、あくまで見積参加業者の適正・迅速な見積りに供するための参考資料であり、何ら請負契約上の拘束力を生ずるものではない。

業務の実施にあたっては、この主旨を十分理解し、事故発生等の事態を招かないよう、その防止措置に留意すること。

長崎県壱岐市教育委員会社会教育課

原の辻遺跡出土遺物保存修理業務

[illegible]

数量總括表

業務名:原の辻遺跡出土遺物保存修理業務

当初

[illegible]

保存修理（再処理・再接合）

長崎県 壱岐市

通番	805	登録番号	建築部材-15
種類	木製品		
名称	建築部材		
縦（長軸） 〔cm〕	(48.0)	横（短軸） 〔cm〕	7.0
高（厚さ） 〔cm〕	5.0	重さ 〔g〕	
残存率 〔%〕	70		
遺物登録番号	NK124090048		
品質・形状等	角柱状建築材 両端欠損 ほぞ穴3穴		
写真			

再処理

通番	1640	登録番号	あわびおこし-1
種類	骨角製品		
名称	あわびおこし		
縦（長軸） 〔cm〕	35.6	横（短軸） 〔cm〕	4.0
高（厚さ） 〔cm〕	1.1	重さ 〔g〕	
残存率 〔%〕	100		
遺物登録番号	NH028103021		
品質・形状等	鯨骨製ヘラ状 4片接合（セメダインCで？）		
写真			

再接合

通番		登録番号	
種類			
名称			
縦（長軸） 〔cm〕		横（短軸） 〔cm〕	
高（厚さ） 〔cm〕		重さ 〔g〕	
残存率 〔%〕			
遺物登録番号			
品質・形状等			
写真			

通番		登録番号	
種類			
名称			
縦（長軸） 〔cm〕		横（短軸） 〔cm〕	
高（厚さ） 〔cm〕		重さ 〔g〕	
残存率 〔%〕			
遺物登録番号			
品質・形状等			
写真			

保管台作製

長崎県 杵岐市

通番	1488	登録番号	権-1
種類	金属製品		
名称	権		
縦（長軸） 〔cm〕	4.0	横（短軸） 〔cm〕	3.5
高（厚さ） 〔cm〕	2.5	重さ 〔g〕	150
残存率 〔％〕	95		
遺物登録番号		AS012054015	
品質・形状等		吊り手欠損 穿孔1孔 重さ150g	
写真			

通番	1553	登録番号	刀子-1
種類	鉄器		
名称	刀子		
縦(長軸) 〔cm〕	15.0	横(短軸) 〔cm〕	1.5
高(厚さ) 〔cm〕	0.3	重さ 〔g〕	
残存率 〔%〕	100		
遺物登録番号		NH031052027	
品質・形状等		鹿角製柄残存	
写真			

通番	1566	登録番号	鉄鎧-1	
種類	鉄器			
名称	鉄鎧			
縦(長軸) [cm]	7.0	横(短軸) [cm]	4.2	
高(厚さ) [cm]	3.5	重さ [g]		
残存率 [%]	100			
遺物登録番号		NH019102014		
品質・形状等		陥没2箇所所有 透明アクリルカバーで密閉し、 防錆効果を高める仕様にする (内部に乾燥剤を入れるなど)		
写真				

通番	1625	登録番号	骨剣-1	
種類	骨角製品			
名称	骨剣			
縦(長軸) [cm]	(21.4)	横(短軸) [cm]	3.5	
高(厚さ) [cm]	1.2	重さ [g]		
残存率 [%]	90			
遺物登録番号		AS009056004		
品質・形状等		2片接合 切先部及び剣身一部欠損		
写真				

保管台作製

長崎県 壱岐市

通番	1640	登録番号	あわびおこしー1
種類	骨角製品		
名称	あわびおこし		
縦(長軸) [cm]	35.6	横(短軸) [cm]	4.0
高(厚さ) [cm]	1.1	重さ [g]	
残存率 [%]	100		
遺物登録番号	NH028103021		
品質・形状等	鯨骨製へう状 4片接合		
写真			

通番		登録番号	
種類			
名称			
縦(長軸) [cm]		横(短軸) [cm]	
高(厚さ) [cm]		重さ [g]	
残存率 [%]			
遺物登録番号			
品質・形状等			
写真			

通番		登録番号	
種類			
名称			
縦(長軸) [cm]		横(短軸) [cm]	
高(厚さ) [cm]		重さ [g]	
残存率 [%]			
遺物登録番号			
品質・形状等			
写真			

通番		登録番号	
種類			
名称			
縦(長軸) [cm]		横(短軸) [cm]	
高(厚さ) [cm]		重さ [g]	
残存率 [%]			
遺物登録番号			
品質・形状等			
写真			

原の辻遺跡出土遺物保存修理業務仕様書

1. 業務名：原の辻遺跡出土遺物保存修理業務
2. 業務内容：木製品・骨角器の樹脂含浸・樹脂塗布による強化、接合・復元、補彩等
遺物保管台作製
3. 実施条件：過去の業務において国宝もしくは国重要文化財（木製品・骨角器）の保存修理業務を
請け負った経験があること。

(1) 木製品の保存処理（再処理）

下記の工程に準じて作業を行うこととする。

【保存修理前の調査・記録】

保存処理前の遺物の写真撮影やX線透過撮影を実施し、あわせて遺物の特徴や大きさ・重さ（最小表示0.01g以下）などを記録する。

【クリーニング】

遺物表面に付着している埃など筆などを用いて除去する。

【保護材取り付け】

脆弱な遺物は処理中に壊れないよう保護する。

【含浸・乾燥】

遺物の状況にあわせてアクリル樹脂（パラロイドB72）等を含浸もしくは塗布する。その後、常温下で風乾させて遺物を強化する。

【表面処理】

表面に付着している余分なアクリル樹脂（パラロイドB72）等を溶剤等で取り除く。

【接着・復元】

破片や割れている部分を接着し、場合によっては欠けている部分の復元を行う。接着剤としては、シアノアクリレート系およびエポキシ系接着剤を用いる。また、補填はエポキシ系樹脂を使用する。

【保存修理後の調査・記録】

処理中に変化した箇所はないか点検のうえ、写真撮影を行なう。処理後の重量を測る。

(2) 骨角器の再接合（アワビおこし）

接合面が破損しないように注意しながら現状の接合箇所を取り外して既存の接着剤を除去したのち、接合検討を行ったうえで再接合、必要に応じて補填復元・彩色を行う。

(3) 保管台の作製

既に作製してある保管台と仕様の統一感を損なわないように留意して業務を行う。

遺物設置部分…付加タイプシリコーン

基部…ベークライト

シリコーン色…協議による

※1566については保管台上に気密性のある透明カバーを取り付け、カバー内部の防錆効果を高めるような仕組み（乾燥剤を入れるなど）を組み入れること。

- (4) 出土遺物の保存修理施設への搬入と返却時の運搬は美術梱包を行い、美術品専用運搬車にて業務請負業者が行うものとする。
- (5) 資料運搬時および保存修理施設内の環境が、資料に劣化・変形等の影響を与えないように十分注意すること。
- (6) 保存処理作業は請負業者の直営で行い、再委託(下請け)に出さないこと。
- (7) 全ての資料に関してカルテ(報告書)を作成し、処理工程や使用した薬品名、日付などを記載し、納品時に提出すること。
- (8) 業務着手前に文化庁文化財第一課文化財調査官および老岐市教育委員会社会教育課職員の立会いのもと作業手順・計画などについての確認を行ってから業務に取り掛かること。必要に応じて業務途中における確認を行う場合もある。
- (9) 業務完了前の適切な時期に文化庁文化財第一課文化財調査官および老岐市教育委員会社会教育課職員立会いのもと業務進行状況の確認を行い、その指示に従って業務の仕上げを行うこと。